

日本語学科  
募集要項

2019

Toyama College of Business and Information Technology

富山情報ビジネス専門学校

郵便番号：939-0341 富山県射水市三ヶ 576

電話：0766-55-1420 FAX：0766-550757

E-mail: [bit@te.urayama.ac.jp](mailto:bit@te.urayama.ac.jp) URL : <http://www.bit.urayama.ac.jp/>

## 1. 出願資格

- ①外国において学校教育における12年以上の課程を修了した者。
- ②日本語能力試験N5（4級）以上の合格者または150時間以上の日本語学習歴を有する者。
- ③1年課程においてはN3以上の合格者またはそれに相当する日本語力の証明ができる者

## 2. 入学時期と募集定員

	入学時期	募集定員	修業期間	授業週数（週）
1年課程	4月	30名	1年	36
1年半課程	10月	15名	1年半	54
2年課程	4月	30名	2年	72

※募集定員については、変更になる可能性があります。

## 3. 出願期間と試験等の予定

	出願期間	試験日	合格発表	在留資格認定 証明書交付	ビザ交付	来日入学
1年課程	9月1日～ 10月31日	11月上旬	11月中旬	3月上旬	3月下旬	4月上旬
1年半課程	3月1日～ 4月30日	5月下旬	6月上旬	9月上旬	9月下旬	10月上旬
2年課程	9月1日～ 10月31日	11月上旬	11月中旬	3月上旬	3月下旬	4月上旬

## 4. 出願方法

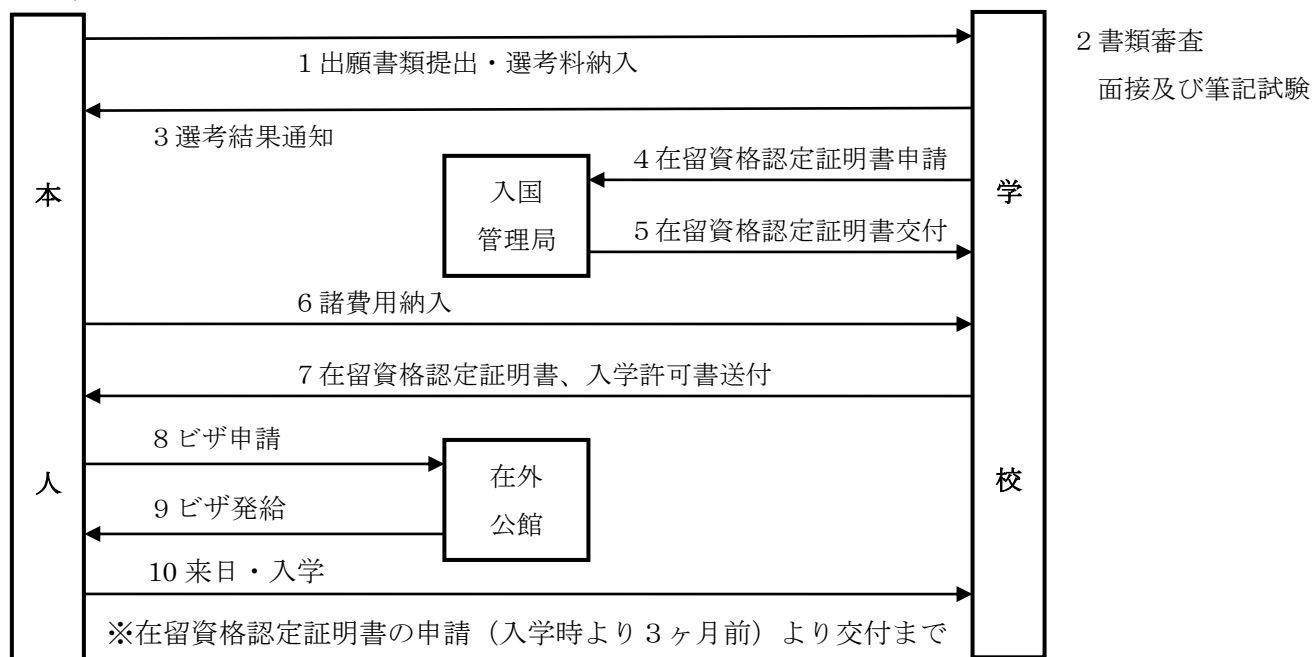
出願書類と入学選考料を本校に持参、或いは事前に入学選考料を学校の指定口座へ送金し、送金証明書の写しを出願書類と一緒に郵送。

※入学選考料 ¥20,000（円建てで納入）。納入された入学選考料はいかなる理由があっても返金しない。

## 5. 選考方法

書類審査と面接および筆記試験によって選考する。

## 6. 入学までの流れ



※在留資格認定証明書の申請（入学時より3ヶ月前）より交付まで

<④～⑤>は、約2ヶ月を要する。

## 7. 出願書類

### 志願者本人が用意する書類

No.	必要書類	注意事項
1	入学願書	①本校指定用紙に、申請者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。 ②「出生地」は〇〇省〇〇市（県）まで記載すること。 ③現住所は身分証明書と戸籍謄本の住所と一致すること。一致しない場合は裏付ける書類を提出すること。 ④所定位置に出願前3ヶ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼ること。
2	履歴書	①本校指定用紙に、申請者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。 ②現在までの学歴や経歴に空白の期間がないように記入すること。 ③各学校の入学年月、卒業年月は、卒業証書と成績証明書に記載されているものと一致すること。 ④学校名や所在地は省略せず正確に記載すること。 ⑤留学理由には、以下の事項を書くこと 【1】簡単な自己紹介（学校の専攻、現在の職業を含む経歴、現在の状況等） 【2】日本留学の目的（日本で何を学びたいか、なぜそれを日本で学ぶ必要があるのか、それは今までの経歴と関係があるのか、なければなぜ新しい事を始めるのか等、詳しく書くこと） 【3】なぜ、本校で日本語を学ぼうとするのか 【4】日本で学んだことを帰国後、どのように活かすのか（将来の夢など）
3	誓約書	本校指定用紙に、申請者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。
4	身元保証書	本校指定用紙に、保証人が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。
5	日本語能力証明書	下記いずれに該当するもの ①日本語能力試験合格証 ②BJT ビジネス日本語能力テスト合格証 ③・日本語教育機関が作成した日本語学習証明書（カリキュラム上の総学習時間数や修了時間数、申請者の授業に出席した実際の学習時間数を記載すること） ・J.TEST あるいは NAT-TEST 合格認定書
6	写真	上記入学願書の写真を含め8枚。縦4cm×横3cm（3ヶ月以内に撮影したもので、裏に国籍と氏名、生年月日を記入すること）。
7	卒業証書	最終学歴の卒業証書原本。 ・高校3年に在学中の人は「卒業見込証明書」と「在学証明書」を提出し、卒業後、直ちに卒業証書原本を提出すること。 ・大学等に在学中の人は、高校の卒業証書原本、大学等の「在学証明書」を提出すること。 ・小学校に6歳未満または8歳以上で入学した者は、小学校が作成した入学許可した経緯説明書を提出すること。
8	成績証明書	最終学歴の学校が作成した学年次ごとの成績証明書。
9	認証書 (中国の方のみ)	①大学本科又は専科卒業者 ・卒業証書の認証書 ②高校卒業者 ・大学入学統一試験の成績の認証書（高考成绩認証書） ③職業高等学校又は中等专业学校卒業者 ・職業高等学校または中等専門学校卒業証書の認証書
10	卒業記念写真	最終学歴の学校卒業記念写真。
11	在職証明書	在職者のみ。
12	旅券の写し (所持者のみ)	身分事項の部分。日本国の出入国ある場合は、出入国記録が記載されたページ。
13	身分証明書の写し	家族全員の身分証明書表裏をコピーすること。
14	戸籍謄本の写し	家族全員分。学歴及び職業が記載され、登録内容が最新のものを提出すること。世帯の住所が記載された1ページ目も提出すること。

参考：上記9の申請については次の機関で確認してください。

※教育部学位与研究生教育发展中心 電話：010-8237-9480 ホームページ：<http://cqy.chinadegrees.cn/cn/>

※認証書は必ず学校に直送されるよう申請してください。“認証報告接收地址”の“機構代碼”欄には“**B512**”を入力してください。番号を間違えないように十分注意してください。

経費支弁者が用意する書類

**A 志願者の親族が本国等海外から、学費・生活費を送金する場合**

経費支弁者は定職を有し、十分な経済支弁能力があること

No.	必要書類	注意事項
1	経費支弁書	本校指定用紙に、経費支弁者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。
2	預金残高証明書	経費支弁者名義で、修業期間の授業料と生活費をまかなえる金額であること。
3	資産形成経緯資料	当該預金の形成された経緯が分かる資料（中国の出願者は、預金通帳の写しも提出してください。）
4	勤務証明書	・勤務先が発行したもの（会社名、所在地、電話番号、勤務期間、職務内容、発行責任者名、発行責任者職位など記載されること）。 ・会社を営んでいる場合は会社の「登記簿謄本」など、経営者あるいは所有者であることが明らかになる書類。
5	所得証明書	・勤務先が発行した過去3年間以上の収入証明書など、支弁能力を証明できるもの。 ・会社を営んでいる場合は、経営者の年収が明らかにされている納税証明書などが必要。 ・預金以外の資産を有する場合は、それを証明する書類も添付すること。 ・会社名、所在地、電話番号、発行責任者名、発行責任者職位など記載されること。
6	親族関係証明書類	・中国⇒親族関係公証書・韓国と台湾⇒戸籍謄本・その他の国⇒出生証明書など

**B 在日身元保証人または在日の経費支弁者が学費・生活費を支弁する場合**

No.	必要書類	注意事項
1	経費支弁書	本校指定用紙に、経費支弁者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。
2	預金残高証明書	経費支弁者名義で、修業期間の授業料と生活費をまかなえる金額であること。
3	住民票	・世帯全員の記載があり、続柄の記載が省略されないもの。 ・経費支弁者が外国籍の方あるいは、家族に外国籍の方が同居している場合は、当該方の外国人登録原票記載事項証明書を提出すること。
4	勤務証明書	・勤務先が発行した「在職証明書」。 ・自営業の場合は「確定申告書」（控）。 ・会社役員の場合は会社の「登記簿謄本」。
5	所得証明書	年収額を確認できるもの（過去3年分）…次のいずれか ・市／区役所発行の「所得証明書」。 ・税務署発行の「納税証明書<その1><その2>」。
6	親族関係証明書類	出願者本人との関係を立証する書類。

**C 志願者本人が学費、生活費を支弁する場合**

No.	必要書類	注意事項
1	経費支弁書	本校指定用紙に、申請者が直筆で丁寧に必要事項を記入すること。
2	預金残高証明書	経費支弁者名義で、修業期間の授業料と生活費をまかなえる金額であること。
3	資産形成経緯資料	当該預金の形成された経緯が分かる資料（中国の出願者は、預金通帳の写しも提出してください。）
4	勤務証明書	・勤務先が発行したもの（会社名、所在地、電話番号、勤務期間、職務内容、発行責任者名、発行責任者職位など記載されること）。 ・会社を営んでいる場合は会社の「登記簿謄本」など、経営者あるいは所有者であることが明らかになる書類。
5	所得証明書	・勤務先が発行した過去3年間以上の収入証明書など、支弁能力を証明できるもの。

★注意事項

- ・出願書類は、もれなく丁寧に書いてください。修正液を使用したり、削って訂正したりしないこと。
- ・すべての書類は、作成日、発行日から入国管理局へ提出時で3ヶ月以内のものとする。
- ・入学志願者が記入する書類は必ず志願者本人が記入すること。経費支弁者が記入する書類は必ず経費支弁者が記入すること。
- ・必要に応じてその他の書類の提出を求めることがある。
- ・受理した書類（卒業証書原本を除く）、一度納入された入学選考料はいかなる理由があっても返還しない。
- ・提出書類に虚偽があった場合は、入学手続き後でも入学許可を取り消すことがある

- ・外国語により作成されているものは全て日本語訳を添付すること。
- ・銀行通帳、預金証書、戸口簿、身分証明書、パスポート、営業証明書等の写しは、すべてA4サイズの紙を使い、必ず原本から直接コピーをしてください。余白に作成した日付、作成者の氏名及び申請者との関係を記載してください。(例：2010年9月3日 氏名〇〇〇 ×××仲介機関)
- ・各種証明書については、証明書発行者氏名及び職位、発行機関の所在地、電話番号の記載のあるものを提出してください。

## 8. 納付金

単位：円

	入学金		授業料等	諸経費	小計	合計
1年課程	上半期	170,000	320,000	110,000	600,000	960,000
	下半期		320,000	40,000	360,000	
1年半課程	下半期	170,000	240,000	110,000	520,000	1080,000
	上半期		240,000	40,000	280,000	
	下半期		240,000	40,000	280,000	
2年課程	上半期	170,000	240,000	110,000	520,000	1,360,000
	下半期		240,000	40,000	280,000	
	上半期		240,000	40,000	280,000	
	下半期		240,000	40,000	280,000	

- ・銀行振込手数料は本人の負担となります。上記の納付金のほかに、日本留学試験検定料、日本語能力試験検定料、基礎科目（総合科目、英語、数学、理科）の授業料などが必要となる場合があります。
- ・納付金は半年ごとに前納。円建てで送金、納入すること。
- ・一旦納入された学費は返還しない。但し、在外公館においてビザの発給を拒否された場合は納付金を払い戻す。
- ・アパート入居費等については預り金として納付金とは別途、15万円程度送金が必要。当該費用については後日実費精算とする。

### 振込先

<b>SWIFT CODE : RIKBJPJT</b>
銀行名：The Hokuriku Bank kosugi-Branch 北陸銀行 小杉支店
口座番号：Ordinary Deposit (Branch No. 2 1 4) 1 0 1 3 7 2 0 普通預金口座 (店番 2 1 4) 1 0 1 3 7 2 0
口座名義：Gakko Hojin Urayama Gakuen Toyama College of Business and Information Technology School Expenses 学校法人 浦山学園 富山情報ビジネス専門学校 学費
銀行住所：3313-18, Sanga, Imizugun City, Toyama Province 富山県射水市三ヶ 3313-18

## 9. その他

### ■生活費

納付金以外に生活費として、1ヶ月 40,000～80,000円程度が必要。アルバイトの収入で生活費をすべてまかなおうとすると、学業との両立が困難になる。予め十分な資金準備をしておくこと。

### ■住居費

比較的安価なアパートを紹介しますのでご相談ください。学校指定の学生向けアパートは2人1部屋で一人当たり月額 25,000円。

※民間アパートを借りる時、家賃の3～4ヶ月分の保証金が必要となる。なお、この保証金は退去時に一部が返金される。また、入居時には保証金の他、不動産屋への手数料、1ヶ月分の家賃が必要。

## ※参考

生活費・住居費等（年間）

単位：円

住居費	300,000 (25,000/月)
生活費	480,000 (40,000/月)
合計	780,000

日本語学科在籍期間の概算額（納付金、住居費、生活費などの合計額）

単位：円

	初年度前期	初年度後期	次年度前期	次年度後期	合計
1年課程	990,000	750,000	—	—	1,740,000
1年半課程	—	910,000	670,000	670,000	2,250,000
2年課程	910,000	670,000	670,000	670,000	2,920,000

注：①住居費はマンスリーレオパレスに2人が入居した場合の一人当たりの金額（初期費用別途必要）

②上記はおよその金額なので、変動がある。

### ■アルバイト

学業に支障のない範囲で週に28時間以内（長期休暇期間中にあつては1日8時間以内）のアルバイトをすることが可能（アルバイトをするには資格外活動許可が必要）。

### ■健康管理

万が一の病気やケガに備え安心して留学生活が送れるよう、国民健康保険に加入する。また、富山県在住で国民健康保険に加入した私費外国人留学生に対して、富山県国民健康保険加入助成金を受けることができる。

### ■通学・旅行など

- ・通学定期券の購入ができる。
- ・旅行などJRを利用して、片道100kmを超える場合、学割の利用ができる。

### ■奨学金（平成29年度実績）

- ・日本学生支援機構私費外国人留学生学習奨励費

（日本学生支援機構私費外国人留学生学習奨励費給付制度実施要項および実施要項実施細則に基づいて実施する）

受給者：1名

募集時期：4月、10月

受給期間：4月申請は1年間、10月申請は半年間

金額：48,000円（月額）

- ・富山県国際理解研究費

（富山県国際交流奨学金等支給事業実施要綱に基づいて実施する）

定員：日本語学科に在籍する私費外国人留学生全員

募集時期：在籍することとなった日から

受給期間：在籍期間

金額：3,000円（月額）